

教育相談  
072-924-3892

情報推進  
072-992-3910

研究・研修  
072-924-0583

八尾市ホームページ <http://www.city.yao.osaka.jp/>  
(「教育委員会」のページよりご覧ください)

## 平成28年度「市立特別支援学校センター校研修」

日時 平成28年8月5日(金)

9:30~12:30

場所 八尾市立教育サポートセンター  
講座室

講師 神戸総合医療専門学校 言語聴覚士科  
副学科長 石井 喜代香 先生

本研修は、先生方が障がいのある子どもたちについての正しい理解と認識を深め、指導力の向上を図ることをねらいとして毎年実施しています。

今年度は『コミュニケーション力が弱い子どもたちの理解と子どもたちへの支援について』と題し、石井先生から言語聴覚士としての立場の豊富な知見と実践に基づいて、ご講義いただきました。

前半はコミュニケーション・アプローチ「インリアル (Inter 相互に REAactive 反応しあう Learning and communication 学習やコミュニケーション)」の考え方を紹介されました。

コミュニケーションをとることが難しい子どもとのコミュニケーションの基本姿勢は、関わる大人が子どもの意図を読み、その意図に応じて反応することが、子どものコミュニケーションの成功体験となり、コミュニケーションの意欲につながると話されていました。

後半では、会話の文脈や背景を読み取ることに困難がある子どもへの支援として、その文脈や背景の見えないことばを具体的な見えることばに置き替えて、学習やコミュニケーションを支える必要があること等、ご講義いただきました。

受講者の感想として、「その子が私に何を伝えようとしているのか、一人ひとりの特性をもっと知っていくべきだと思いました」「子どもの視点に立って話をつづけたいと思います」などの感想が多くありました。



## さわやかルームの活動紹介

適応指導教室「さわやかルーム」は、学校へ行こうと思っても行くことができない状態にある、八尾市立の小・中学校に通う児童・生徒に、安心できる空間を提供し、様々な活動を通じて、自立と集団への適応力を高めていくことで、学校復帰を支援しています。

さわやかルームで1学期に行った活動の中から「折り染め」を紹介します。和紙をじゃばら状に折り、色をつけていきます。紙を開くと模様が出て、それぞれに味があり素敵な風合いのものができあがりました。何度もチャレンジし、思うような模様を出そうとがんばる人もいました。染めた紙を使って、しおりやうちわ、ブックカバーや封筒などを作成しました。さわやかルームの前に展示しておりますので、ぜひご覧ください。



## 情報モラル研修

日時 平成28年7月26日(火)・27日(水)・28日(木)

場所 八尾市立教育サポートセンター コンピュータ室

講師 八尾市政策企画部 参事 三浦 満雄、教育サポートセンター指導主事 小川 修司

本研修は、情報通信機器等の普及が著しく進む中、情報モラルについての考えを深め、指導力の向上を図ることを目的として、採用3年目の教員を対象に実施しました。

第1部「個人情報と情報セキュリティについて」、第2部「情報モラル教育の重要性・必要性と実践」の2部構成で、第1部では、こういったところから個人情報流出事件が起こってしまうのか、過去の事例を交えて示されました。また、学校の情報セキュリティを高めるために必要なこととして、ネットワークの仕組みを知ること、パスワードの大切さを認識することが挙げられました。教員は様々な個人情報を取り扱っており、自分の仕事の重みを自覚しなければならない、という内容でした。

第2部ではネットショッピングでの高額請求やネット上でのいじめや暴力事件、出会い系サイトやコミュニティサイトでの未成年の被害の実態など、インターネットやスマートフォンの利用に関わって子ども達がトラブルに巻き込まれていることが実例とともに示されました。インターネットやスマートフォンの利用は大人の目がないところでなされることも多く、子どもたち自身が正しい使い方をできる判断力を育てることが情報モラル教育である、ということ学びました。

## 子育て講座（ご案内）

日時 : 平成28年9月20日(火) 10:00~12:00

場所 : 八尾市立教育サポートセンター 講座室

講演 : 「子どもの自立を育むかわり」

NPO法人ラヴィータ研究所子ども発達相談センター・リソース「和」 米田 和子さん

申込み : 八尾市立教育サポートセンター(072-924-3892)までお申込みください。

(受付:9/1~14)